

Cello  
宇野健太

Violin  
松本さくら

Piano  
古賀美代子

## PROGRAM

### 1部 ピアノ三重奏で聴く名曲たち

内容は公演ごとに異なります。

### 2部 競演

チャイコフスキーの大曲を紡ぐ

ピアノ三重奏曲イ短調作品50

"偉大な芸術家の思い出に"

# 気鋭の演奏家 音楽の都ウィーンと 九州をつなぐコンサート

九州に住み、地域と関わりながら高みを目指すヴァイオリニストとピアニスト  
そしてウィーンを中心に世界で活躍しながらも人並み以上の九州愛をもつチェリスト、  
3人のゆかりの地をめぐるコンサートツアー！！

2019  
3/11 月

#### 福岡公演

開場 18:30 開演 19:00  
会場 甘棠館 show 劇場

2019  
3/12 火

#### 日田公演

開場 18:30 開演 19:00  
会場 パトリア日田小ホール

2019  
4/6 土

#### ウィーン公演

開場 15:00 開演 15:30  
会場 Salon Brahms

# PROFILE



松本さくら

長崎県長崎市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。3歳よりヴァイオリンを始め、第59回全日本学生音楽コンクール福岡大会第2位、第31回高等学校音楽コンクール九州大会金賞、第43回長崎県新人演奏会準グランプリなど数々の賞を受賞。霧島国際音楽祭、おぢか国際音楽祭、防府音楽祭をはじめとする多数のコンサートに参加し、2015年4月には自身初のヴァイオリン・リサイタルを開催。九州交響楽団との共演も果たし、現在、福岡のアクロス弦楽合奏団や長崎 OMURA 室内合奏団のメンバーとしても活躍中。



古賀美代子

大分県日田市出身。福岡教育大学卒業、リスト・フェレンツ音楽院（ハンガリー）パートタイムコース修了。これまでに、ピティナピアノコンペティションF級九州大会第1位や、日本演奏連盟新進演奏家育成プロジェクト合格、九州交響楽団とのピアノ協奏曲共演など。学生時より室内楽の勉強を積極的に行い、各地のセミナーで研鑽を積んでいる。現在、九州を中心に、主に器楽奏者や声楽家との共演ピアニスト、合唱の伴奏ピアニストとして活動を行っている。また、大分県立芸術文化短期大学演奏員、東九州龍谷高等学校非常勤講師も務めている。



宇野健太

大分県日田市出身。東京藝術大学附属高等学校、ウィーン・コンセルヴァトリウム私立音楽大学（現ウィーン私立芸術大学）卒業、同大学院修了。現在、グラーツ国立音楽大学現代音楽演奏学科にて世界でもトップクラスの現代音楽アンサンブル「クラングフォーラム・ウィーン」のもとで研鑽を積んでいる。2017年、クライペダ国際チェロコンクール第2位、同年パドヴァ国際音楽コンクール弦楽器部門第1位、総合部門第2位を獲得。これまでにソリストとして東京ならびに北上にてドヴォルザークのチェロ協奏曲、ウィーン・コンツェルトハウスにてジェンキンスの「武装した男」を演奏するほか、ルクス音楽祭、シオン音楽祭、サンクト・パウロ音楽祭などのヨーロッパの音楽祭への出演も果たした。またユネスコ平和芸術家の二村英仁氏と、ウィーンやパリなどの国際機関での演奏会にて度々共演している。2018年の受賞記念リサイタルを皮切りに「ウィーンと九州を繋ぐチェリスト」として九州でも活動の幅を広げている。

今回の演目について

憧れと勢いで選曲しました！

今回の演目について

大好きなメンバーと、大好きな曲を共演できて、幸せです！

# MESSAGE



チャイコフスキー(1840-1893)の作品といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？《白鳥の湖》《眠れる森の美女》《くるみ割り人形》の三大バレエ音楽など、きっと耳にしたことのあるメロディがあるはずです。

ではピアノ三重奏曲はいかがでしょう？室内楽作品は演奏される頻度が少なく知名度が劣りがちなのですが、実はこの曲、彼の残した名作中の名作なのです。副題に《偉大なる芸術家の思い出に》と記されたこの曲。《偉大なる芸術家》とは、チャイコフスキーの最も近い存在だったニコライ・ルビンシテインのことを指しており、彼が亡くなった際にその死を悼んで書かれた曲なのです。

この三重奏曲、演奏時間はなんと約50分にも及びますが、過去を回想する場面の端々に悲しみに耽る様子が痛ほど描かれています。

今回のウィーンと九州を繋ぐツアーでは、福岡在住でいつも親しくくださるお姉さんの存在のさくらちゃん、同郷出身ながら今やウィーンという遠い土地に住む健太くん、そして私、3人で演奏を紡いでゆきます。それぞれの音楽にかけける想いを尊重して寄り添いつつ、時には熱く火花を散らして(?)共演できることを、私自身がとても楽しみにしています。ぜひ、会場で私たちの演奏をお聞きください。

(筆・古賀)

※ロシアではその後、作曲家(ラフマニノフやアレンスキー、ショスタコーヴィチ、シュニトケら)に、故人を偲んで室内楽作品を捧げる伝統が受け継がれていきます。

3/11

福岡公演

開場 18:30 / 開演 19:00 料金：¥2,000

会場  
甘棠館 show 劇場 (定員約80名)  
福岡市中央区唐人町1-10-1 カランド  
パーク 2F (地下鉄唐人町駅より徒歩1分)

問合せ  
TEL: 古賀 (090-1164-4091)  
Mail: piano.trio2019@gmail.com



3/12

日田公演

18:30 開場 19:00 開演 料金：¥2,000

会場  
パトリア日田小ホール (定員約300名)  
大分県日田市三本松1丁目8-11 (無料駐車場あり)

問合せ  
TEL: 古賀 (090-1164-4091) または  
日田市民文化会館「パトリア日田」  
(0973-25-5000)  
Mail: piano.trio2019@gmail.com

